

東京都立多摩総合精神保健福祉センター

令和7年度 依存症支援者研修(地域生活支援研修)

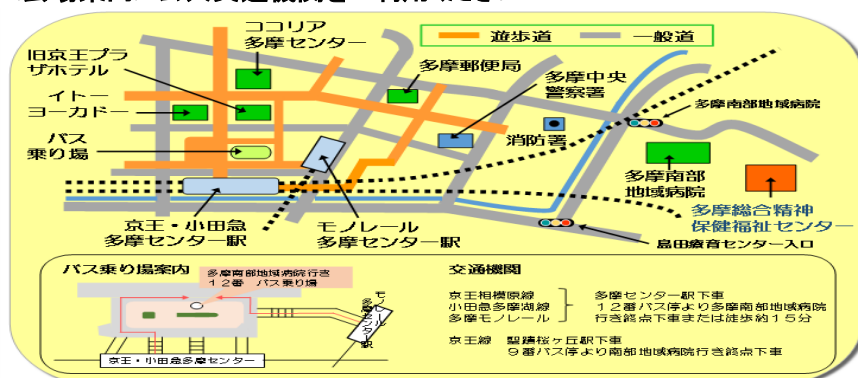
ハイブリッド研修

テーマ	アルコール依存症の理解と対応方法について
日時	令和7年11月20日(木曜日) 午後1時25分から 午後4時45分まで
対象 注意事項	・本研修は「依存症対策総合支援事業」に基づき、都内(区部・島しょ・多摩地域)の行政機関、民生委員、保護司、医療機関職員、依存症の相談支援を行う方、その他精神保健福祉関係機関職員等を対象にアルコール依存症に関する基礎的内容の習得を目的として実施します。 ※オンラインはZoom視聴に必要な環境:パソコン、タブレット等の端末で画面を見ることができ、音声を聞くことができるインターネット環境があること ※会場は「多摩総合精神保健福祉センター(多摩センター最寄り駅)研修室」です。 ※受講可否についてはLoGoフォームでご確認ください。研修2週間前頃に送ります。 ※詳細は1週間前頃に送付する「研修受講のご案内」「資料」をご覧ください。 <多摩総ホームページ> https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/tamasou/kensyu_index/index.html
定員・会場	ハイブリッド開催 300名(会場席25名を当センター研修室に用意しています)

プログラム

開催時間	講義名・講師	内容
午後1時10分から Zoom入室開始。会場受講:多摩総合精神保健福祉センター研修室1時入室開始。 午後1時25分から 研修案内開始		
1時30分 から 3時15分 (質疑応答含)	アルコール依存症の理解と対応方法について 医療法人財団青溪会 駒木野病院 院長 田 亮介氏	アルコール依存症について、症状や治療方法、病院としてどのようなことができるのかということなど、基本的な理解を深めます。当事者や家族への対応方法など事例を交えながら学びます。
	休 憩	
3時30分 から 4時30分 (質疑応答含)	当事者からのメッセージ AA南多摩地区 陵南グループ よし氏 AA南多摩地区 豊田グループ ばん氏	アルコール依存症は病気であり、1人で回復することは困難です。「回復した」とは言えず、回復は終わりのない長い行程であります。 AA(アルコホーリクス・アノニマス)の12ステップなどを経た当事者の方から話を伺います。当事者が支援者に何を求め、どのような支援を希望しているのかなど、回復の過程で大切なことを学びます。
午後4時30分から 事務連絡、アンケート記入等 午後4時45分終了予定		

<会場案内> 公共交通機関をご利用ください



- 鉄道 京王相模原線
小田急多摩線
多摩センター駅下車
徒歩15分
- 多摩都市モノレール
多摩センター駅下車
徒歩13分
- バス
多摩南部地域病院行き
聖蹟桜ヶ丘駅⑨番のりば
(所要時間約25分)
多摩センター駅⑫番のりば
(所要時間約5分)
※ バスは1時間に5~6本あります。
終点下車徒歩1分

駐車場は使用できません(止むを得ない場合は事前に研修担当にご連絡ください)

【問合せ先】東京都立 多摩総合精神保健福祉センター 広報援助課研修担当 電話 042-376-6580